HANACO はなこ

HANA COMMUNICATION PAPER

https://www.fukuhana.jp/

2019 8·23 No.49

【特集】

第30回 通常総代会

◎ PICK UP FLOWER SHOP　あなたの街の花屋さん

◎ 父の日の表敬訪問

◎ 主役は高校生 !!

次世代が参加する花のイベントレポート

◎ 組合員資格のご確認と異動手続のお願い

夏の花の代表といえば、ひまわり。
すっきりと伸びる茎に、
黄色やオレンジ色の大輪の花を咲かせます。

北アメリカが原産地で、
15世紀末にコロンブスがアメリカ大陸を発見したのちに、
ヨーロッパに持ち込まれたのだとか。

英語ではサンフラワー(sunflower)、
漢字では「向日葵」と書き、
向日性や向光性のある植物として有名ですが、
太陽を見ながら動くのは、つぼみの時期。
花が咲いてからは
朝日を浴びた東を向いたままになります。

太陽に愛される花として
世界中の人々に親しまれているひまわり。
色鮮やかなビタミンカラーが
暑さに負けない元気を与えてくれます。

PICK UP FLOWER SHOP　vol.49

JR筑豊本線藤ノ木駅から徒歩5分、国道199号沿いに建つ

2019年6月、北九州市若松区に開業した「株フラワーアイランド優華」は、創業38年の生花店「(有)花のひらの」が手がける一日一家族の貸切型セレモニーホールです。先祖代々所有していた土地が戻ってきたことをきっかけに、念願だったセレモニーホールの開館を決意。以前から葬儀社の花部門を担当していたこともあり、知識やスキルは身についていました。「葬儀はこうあるべき」という固定概念にとらわれず、フラワーコーディネーターの目線で会場をプロデュース。四季折々の花や故人が好きだった花、自宅の庭に咲いている野花などを取り入れ、故人をイメージして祭壇を花でいっぱいにするフラワーハウス葬を執り行っています。葬儀の予定がない日は、軽食やソフトクリームなどを提供し、地域の方々のコミュニティスペースとしてご利用いただいています。

花を購入する世代がどんどん高齢化していることもあり、今後ますます花の消費の減少が考えられます。葬儀の際にたくさんの花を使うことで、大切な故人をお見送りする空間を華やかに演出するとともに、花の消費に貢献したいですね。

さまざまな花を使った祭壇のイメージ

カフェ利用ができるコミュニティスペース

SHOP
(株)フラワーアイランド 優華
DATA
所在地:北九州市若松区赤島町11-1
TEL:093-791-1434
365日24時間対応
FLOWER SHOP
(有)花のひらの
(セリ番号　北九州253)
所在地:北九州市若松区赤島町11-28
TEL:093-791-1414
営業時間:9:00～18:00
定休日:無休

生前同様に2人1組で花をいけました

父の日の表敬訪問

アメリカから伝えられた『父の日』は、日本では1980年代から一般に広がったといわれており、この日には父親への日頃の感謝の気持ちをバラに込めて贈る習慣があります。

今年の父の日は6月16日（日）です。

福岡県花き園芸連合会ばら部会は、6月7日（金）に福岡県庁を表敬訪問。福岡県民の父親代表として小川洋 福岡県知事に福岡県産のバラの花束を贈呈し、「父の日のバラ贈り」の事前PRを行いました。この表敬訪問の様子は、RKBニュース等に取り上げられました。

また、同日には、福岡県花卉農協のばら部会も福岡市役所を表敬訪問しました。

全国から集った高校生たちが5分間という短い時間で花をいけ、そのパフォーマンスを競い合う「全国高校生花いけバトル」が今年も開幕しました。3回目の開催となる今年は、予選である地区大会が今までの9ブロックから11ブロックに増えてパワーアップしています。

福岡花市場では、7月6日（土）に九州地区の予選である福岡大会に出場する高校生のためのオリエンテーションが開かれました。

オリエンテーションに参加した高校生たちは昨年大会の映像を見たのち、実際に花をいけ、大会の雰囲気をつかんでいきました。

福岡大会は、7月28日（日）にアクロス福岡イベントホール（福岡市中央区天神）で開催されました。この大会で優勝した福舞鶴高等学校のチーム「うぐいす」は、8月10日（土）～11日（日）に香川県高松市で開かれる決勝大会に進出し、全国11ブロックの予選大会優勝チームと花いけの技を競いました。

全部同様に2人1組で花をいけました

福岡女子高の生徒さんの作品たち

主役は高校生！ 次世代が参加する花のイベントレポート

全国高校生花いけバトル 開幕

「高校生によるフラワーアレンジメント・華道作品展」開催

花あふれるふくおか推進協議会は5月20日（月）から福岡県庁にて『育てる愛でる感じる花展』を開催しています。週ごとに展示を替えながら、来庁者の方々に福岡県産花きの魅力を紹介するイベントに、福岡市内の高校生にもご協力いただきました。

協力してくれたのは、福岡女子高等学校（福岡市西区）のフラワーデザイン部と華道部の生徒たちです。生徒たちは、トルコギキョウやヒマワリ、ほおずきなどの福岡県産花きを使ってひとりひとり作品を作り上げました。作品は、イベントの最終週である7月8日（月）～7月12日（金）に県庁11階の「福岡よかもんひろば」と1階ロビーで展示され、5月から約3か月間開催されたイベントのフィナーレを飾りました。

［はなこ］8月号　2019年8月23日　発行
通巻　137号
● 発行・編集
福岡県花卉農業協同組合
〒812-0064
福岡市東区松田1丁目3番20号
TEL:092-621-6767
FAX:092-611-0139
Email:
info-fukuhana@ja.fukuhana.or.jp
https://www.fukuhana.jp
● 企画・印刷　有限会社 大進印刷
編集・(株) クロス編集事務所

HANACO はなこ

組合員資格のご確認と異動手続きのお願い

組合員のみなさまの住所・氏名に変更、または組合員資格に変更があった場合は、異動手続が必要となりますので、福岡本所（福岡花市場）または北九州支所（北九州花市場）にご相談の上、手続きをお願いいたします。

なお、お手続きの際には、本人が確認できる公的書類（運転免許証や保険証など）と印鑑をご持参ください。

正組合員資格（要旨）
10アール（1反）以上の土地または1アール以上の温室に花卉を生産していること。または1年の内90日以上農業に従事していること。

准組合員資格（要旨）
福岡県内に住所を有する個人であり、当農協の事業を利用する事ができること。または福岡県内に勤務し、当農協の事業を1年以上継続利用していること。もしくは当農協の事業を1年以上継続利用している福岡県外に住居を有する方で、引き続き当農協の事業を利用することが適当であること。

【特集】

第30回 通常総代会

組合長あいさつ

平成の30年間も終了し、新しく「令和元年」がお祝いムードで始まりすでに2ヶ月を過ぎようとしておりますが、令和の時代となり皆様方におかれましては何かとご期待も多いのでは無いかと感ずるところであります。

平成の30年間を振り返りますとご存じの通り、昭和の後半から続いた右肩上がりの花き業界でありましたが、平成10年をピークに残りの20年間は右肩下がりで現在に至っており、いまだに下げ止まりと言えない状況であります。

経済情勢においては、英国のEU離脱問題から米中両大国の貿易摩擦、隣国である韓国との関係悪化など世界経済が揺らいでいる現状に合わせ、国内においてもさまざまな影響が及んできており、先行きが見通せない状況であります。

私ども花き産業を取り巻く情勢も生産の減少、消費の減退、少子高齢化と一段と厳しい状況であります。この様な状況から生産側、販売側ともに全国的にも危機感の共有がなされ、国や行政からの支援もいただき、平成26年には国として「花き振興法」の制定をいただくとともに花きに対する補助金も毎年上積みいただき、それぞれの団体においてさまざまな消費拡大運動にも取り組んでいただき、徐々に効果も現れて来ていると思われるところです。

業界における課題も山積している状況ではありますが、当花卉農協においても課題は山積しており、昨年はスピード感を持って対処する事に重点を置き、優先順位を掲げ取り組んで参りました。今後も同様に進めて参ります。

特に優先すべき課題は、今回総代会にて提案いたしております固定資産の取得（販売システムの更新）に伴う提案です。のちほど座談会報告でも報告いたしますが、現在のシステムにおいては平成21年2月に自動分荷システム、競りシステム、雛壇の付帯設備などを導入し時代に即した対応を行って参りましたが、一般的には良くても6、7年が限度と言われるシステムも既に10年を過ぎ限界を超えて、最近では障害も発生している状況であります。

本来ならば1、2年前の総代会でご承認をいただきたいところではありましたが、システム更新に併せた付加価値への投資がどこまで出来るかなどの結論が見いだせず今回の提案となったところであります。

座談会においては、厳しい状況の中、不安視する意見などもいただきましたが、拠点市場となり、組合員の皆様の期待に応え、花商の皆様方を含めた福岡、北九州両市場をご利用いただく皆様方の利便性の向上を計るためにもシステムの更新が必要と判断し提案させていただいております。ご理解の程よろしくお願いいたします。

また、新たな中期経営計画の策定面や、指導、購買事業などに関して多数の意見・要望・ご質問をいただいております。座談会報告にて触れると思いますが、それぞれに対して座談会ではすべて返答を行ったところであります。ご意見、ご要望を踏まえると組合員の厳しい現況が見えて参ります。

なされていると捉えております。

今後の花き業界を展望いたしますと、今秋の消費増税への不安なども聞かれますが、来年はオリンピック、パラリンピックその他国際試合イベントや、その後には大阪万博が控えており、国際的にも注目される日本での行事も多く、明るい未来はあると信じ共に邁進して行こうではありませんか。

最後になりますが、今年度の基本方針におきましては、総代会資料に掲載させていただいております重点目標を基本に邁進いたす所存であります。

ので、今後ともよろしくお願いいたします。

本日は、第1号議案から第9号議案まで提出いたしておりますので、慎重審議の程をお願いいたしまして、挨拶に代えさせていただきます。

総代会報告

令和元年6月22日（土）午前9時より、第30回福岡県花卉農業協同組合通常総代会を開催いたしました。

総代数215名のうち、本人出席93名、これに代理人出席4名と議決権行使書69通を合わせて総計166名の出席をいただき、無事に総代会が成立いたしました。

総代の皆様におかれましては、農作業等でお忙しいなか、福岡県内の各地区よりご参加いただきまして誠にありがとうございました。

本年の総代会議長は第5区の筑紫・三井地区にお願いして選出していただきました。そして、当花卉農協の理事から提出した第1号から第9号までの議案につきまして、慎重に審議していただきました。その結果、すべての議案は賛成多数にて可決となりました。

承認いただきました議案の中でも、中期経営計画と次期販売システムにつきましては、昨年6月に改正された卸売市場法に対応するためのものです。卸売市場設立の「認可」から「認定」への変更、商物一致の廃止、仲卸による直荷引きが可能になるなどさまざまな緩和と簡素化が、来年6月の法律施行によって実現することとなります。花き業界を取り巻く環境の変化は、さらにそのスピードと規模が拡大していきます。

中期経営計画に沿った取り組みを加速させつつ、地域の拠点市場としての機能と役割を強化し、花きの流通と消費の拡大に取り組むため、まずは次期販売システムの構築に全力を挙げて参りますので、皆様のご理解とご支援をお願いいたします。

議長の永利茂信氏

地区別座談会報告

本年も、通常総代会前の地区別座談会を開催いたしました。

5月27日（月）に北九州・筑豊・京築地区から始まり、6月7日（金）に最後となる福岡・糟屋・宗像地区を開催して、すべての日程を無事に終了することができました。

座談会当日は、農作業の忙しい時期にもかかわらず、224名の組合員の方にご出席いただき、誠にありがとうございました。

座談会では、2年連続で事業損失を計上した経営状態を心配する声が多く出されるとともに、「役員定数」と「地方委員制度」そして「地区割り」の見直しの要望、組織変更を含んだ「員外利用率超過」改善への取り組み状況、花卉農協と組合員が協力して現在の情勢に対応した販売を行う必要性についての意見など、花卉農協の今後に関して組合員の皆様の声をいただくことができました。

とくに「次期販売システム」に関しては、ほぼ全ての地区で、システムの更新内容についての質問や、1億7千万円という設備投資に対して収益計画を不安視する声をいただきました。

これについては、販売システムを更新することで、地域の拠点市場として九州各県の市場と販売システムの連携を確立し、九州全域に花きを流通させる体制を整え、安定価格での販売を実現させ、組合員皆様の商品を少しでも多く預かれるよう努めて参りますので、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

そして、皆様からいただいたご意見とご要望を踏まえ、福岡県花卉農協の新たな中期経営計画の1年目となる2019年度も、内部組織の強化に努めるとともに、花きの販売事業と生産資材の供給を通じて組合員・生産者の皆様の営農を支援して参ります。職員が組合員皆様のもとへ営業にうかがった際には、できるかぎりの情報交換とご協力をよろしくお願いいたします。

▶久留米・三潴地区

▶北九州・筑豊・京築地区

▶北崎地区

退任された地方委員へ感謝状贈呈 内田行彦 様

部会表彰 中島隆二 様

買参人表彰（有）花物語 様

地区表彰 加来博樹 様

組合員表彰

第30回通常総代会の場におきまして、福岡県花卉農業協同組合褒賞内規に従い、次の方々を表彰させていただきました。

（敬称略）

1. 部会（表彰）

キク部会　中島 一敏
カーネーション部会　権藤 和彦
バラ部会　棚町 満
球根部会　牛嶋 国弘
一般草花部会　中島 隆二
花木部会　三角 信男
鉢物部会　倉掛 徳蔵
洋ラン部会　和佐野 喜代太
福岡生花仲買組合　野田 里志
支所切花部会　溝口 耕一

2. 地区（表彰）

第1区　柴田 親志
第2区　大和 盛行
第3区　吉村 学
第4区　池田 哲也
第5区　佐藤 吉孝
第6区　園木 正広
第7区　江藤 博幸
第8区　坂本 和盛
第9区　加来 博樹

3. 退任地方委員（2期以上）

内田 行彦
国武 久嗣
中村 至

4. 生産者団体

北崎ばら倶楽部

5. 買参人

福岡花市場　(有) 花物語
北九州花市場　(株) BACKUP